

＜ご案内＞

第24回アレルギー週間中央講演会「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」(【2/18】東京都千代田区)を開催します

平成30年1月26日(金) 連絡先 044-520-9572
 独立行政法人 環境再生保全機構 予防事業部
 事業課長 鈴木 誠
 担 当 岸 征之介

環境分野の政策実施機関である環境再生保全機構(神奈川県川崎市、理事長/福井光彦)は、2月18日(日)に東京都千代田区で、公益財団法人日本アレルギー協会との共催により、ぜん息などアレルギーをもつ方とその家族、地域の保健師、学校・保育所職員等を対象とした第24回アレルギー週間中央講演会「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」を開催します。

近年、ぜん息をはじめとするアレルギー疾患をもつ人は増加傾向にあります。一方でアレルギー治療の進歩により、良好なコントロールを維持することができるようになってきました。そこで、最新のアレルギー治療について、正しい情報の提供を目的に、「小児気管支ぜん息」、「アレルギー性鼻炎」、「成人気管支ぜん息」、「皮膚のアレルギー」について、アレルギー分野のエキスパートの医師による講演会を開催することとしました。

環境再生保全機構は、公害健康被害予防事業として、大気汚染の影響による健康被害(ぜん息・COPD)の発症・悪化の防止、健康の回復等に関する知識の普及・啓発事業、パンフレットの作成や講演会などの開催を行っています。詳細は、環境再生保全機構ホームページ(<https://www.erca.go.jp/yobou/>)をご覧ください。

【開催概要】(詳しくは別添チラシ参照)

◆日時

平成30年2月18日(日)
 12:30~16:05(受付開始12:00)

◆会場

一ツ橋ホール(日本教育会館)
 (東京都千代田区一ツ橋2-6-2)



事前申込制・当日参加も可能
参加費無料

総合司会

・宮本 昭正先生(公益財団法人日本アレルギー協会理事長)

講演

- ・小児気管支ぜん息「ガイドライン2017から見えるもの」
 岩田 力 先生(東京家政大学子ども学部 教授・子ども学部長)
- ・アレルギー性鼻炎「薬物治療から舌下免疫療法まで」
 後藤 穰 先生(日本医科大学多摩永山病院 病院教授・耳鼻咽喉科部)
- ・成人気管支ぜん息「克服に向けた治療の最前線」
 大田 健 先生(国立病院機構東京病院 院長)
- ・皮膚アレルギー「知って得する皮膚アレルギーの基礎知識—接触皮膚炎・蕁麻疹・アトピー性皮膚炎など—」
 江藤 隆史 先生(東京通信病院 副院長兼皮膚科部長)

パネルディスカッション

* 当日取材を希望される方は、平成30年2月15日(木)17時までに連絡先電話番号(044-520-9572)までお問い合わせください。



アレルギー性疾患の 予防と治療の 最前線

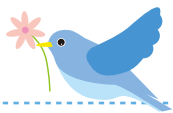
◆日時

平成30年 **2月18日(日)**
12:30～16:05 ※受付開始12:00

◆場所

一ツ橋ホール
(日本教育会館)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2



事前申込
参加費**無料** 定員**500名** 当日参加可

ぜん息などのアレルギー疾患をもつ方など、
どなたでもご参加いただけます。

◆プログラム

総合司会: **宮本 昭正**先生 (公益財団法人日本アレルギー協会 理事長)

12:40 ~ 13:15	講演1 小児気管支ぜん息 「ガイドライン2017から見えるもの」 講師: 岩田 力 先生 (東京家政大学子ども学部 教授・子ども学部長)
13:15 ~ 13:50	講演2 アレルギー性鼻炎 「薬物治療から舌下免疫療法まで」 講師: 後藤 穰 先生 (日本医科大学多摩永山病院 病院教授・耳鼻咽喉科部長)
14:05 ~ 14:40	講演3 成人気管支ぜん息 「克服に向けた治療の最前線」 講師: 大田 健 先生 (国立病院機構東京病院 院長)
14:40 ~ 15:15	講演4 皮膚アレルギー 「知って得する皮膚アレルギーの基礎知識 —接触皮膚炎・蕁麻疹・アトピー性皮膚炎など—」 講師: 江藤 隆史 先生 (東京通信病院 副院長兼皮膚科部長)
15:15 ~ 16:00	パネルディスカッション

この講演会は、独立行政法人環境再生保全機構と公益財団法人日本アレルギー協会の主催により、2月17日～23日のアレルギー週間を記念して、ぜん息などアレルギー疾患についての正しい情報を提供することを目的として開催するものです。

主 催:  独立行政法人 環境再生保全機構、 公益財団法人日本アレルギー協会

後 援: 厚生労働省、環境省、東京都、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本アレルギー学会



お申込み方法

- ①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤性別
- ⑥電話番号 ⑦講師への質問をご記入の上、FAX、郵送、またはEメールにてお申込みください。

後日、参加証をお申し込みいただいた全員にお送りします。

お申込み先

FAX 03-6838-9229

郵送先 〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5

株式会社協和企画「アレルギー週間中央講演会」事務局

メールアドレス event@kk-kyowa.co.jp

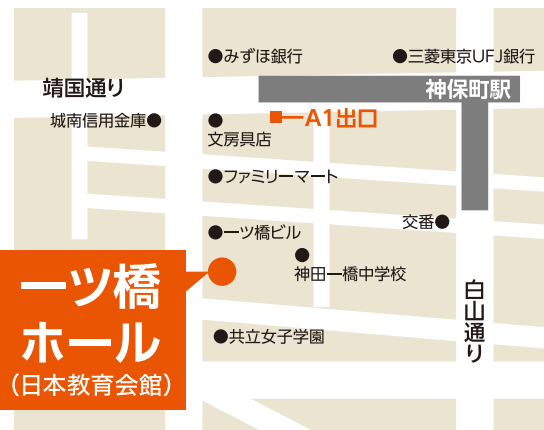
お問合せ先

■お申込みについて:「アレルギー週間中央講演会」事務局(株式会社協和企画内)

TEL: 03-6838-9231 (平日10時~17時)

■その他のお問合せ: 独立行政法人環境再生保全機構 TEL: 044-520-9568 (平日10時~17時)

会場のご案内



■所在地: 東京都千代田区一ツ橋2-6-2

■アクセス: 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線 神保町駅(A1出口) 徒歩3分

中央講演会開催にあたって

例年どおり今年も第24回アレルギー週間行事が、公益財団法人日本アレルギー協会の各支部を動員して2月20日のアレルギーの日の前後1週間に全国各地で活発に行われます。具体的には、講演会やマスコミを通じてのアレルギーに関する啓発活動、医療の相談事業などです。協会本部も従来どおり、主として患者さんや家族の方々を対象に、それぞれの分野のエキスパートの先生方に依頼して中央講演会を企画いたしました。昨年に引き続き、独立行政法人環境再生保全機構との共催で開催させていただきます。昨年は日本アレルギー協会設立50周年記念の年でした。講演会がご参加の皆様方にとって少しでもお役に立てばと念じております。

東京大学 名誉教授
公益財団法人日本アレルギー協会 理事長

宮本 昭正 先生

環境再生保全機構では 様々な事業を行っています

独立行政法人環境再生保全機構は、環境省の政策のもと、ぜん息・COPDなどの大気汚染の影響による健康被害の予防に関する事業などを行っています。詳しくは環境再生保全機構HPをご覧ください。

大気環境・ぜん息などの情報館

検索



Twitter始めました!

https://twitter.com/ERCA_yobou

環境再生保全機構と、その他のぜん息、COPD関連団体が発信するニュースや最新のイベント情報を発信しています。

ぜん息・COPD電話相談室

●ぜん息・COPDの悩みに看護師、専門医がお答えします。

相談無料

0120-598014

受付時間月~土10:00~17:00(祝日を除く)

*相談室では診察は行っていません。

生活情報誌(すこやかライフ)

環境再生保全機構が年2回発行するおちにぜん息とCOPDの方およびそのご家族、患者さんと接する医療関係者や教育関係者などに向けた生活情報誌です。



*無料でお届けします。定期購読者も募集中です。

参加申込書 FAX 03-6838-9229

二人以上でお申し込みされる場合は、参加者全員の名前をご記入ください。参加証は全員にお送りします。

①郵便番号 □□□□□□□□	②住所		
ふりがな	④年齢 歳	⑤性別 男・女	⑥電話番号
③氏名			
①郵便番号 □□□□□□□□	②住所		
ふりがな	④年齢 歳	⑤性別 男・女	⑥電話番号
③氏名			
①郵便番号 □□□□□□□□	②住所		
ふりがな	④年齢 歳	⑤性別 男・女	⑥電話番号
③氏名			

本講演会はどちらでお知りになりましたか?

(あてはまるものすべてにチェック☑してください)

- チラシ
- 【どこで】
 - 区、市の関連施設 保育所・幼稚園
 - 学校 医療機関
 - その他()
- 新聞広告
- 環境再生保全機構ホームページ
- 環境再生保全機構メールマガジン
- 日本アレルギー協会ホームページ
- 友人・知人から
- その他()

講師に対しての質問がございましたらお書きください。*パネルディスカッションの中で、時間に応じて回答させていただきます。

質問したい疾患 小児気管支ぜん息 アレルギー性鼻炎 成人気管支ぜん息 皮膚アレルギー

※ご記入頂いた個人情報本イベントの受付・運営のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

